

萩原町連区地域づくり協議会だより

みんなで考え、知恵を出し、参加する、新しいまちづくり



萩の花

発行日：令和3年9月1日

第86号

発行者：萩原町連区地域づくり協議会 一宮市萩原町萩原字河原崎79(萩原町出張所内) 電話 28-9009



いちのみや市100周年 2021

萩原町連区行事の開催中止のお知らせ

萩原町連区長 滝 靖
萩原公民館長 開現幸夫

例年、萩原町連区で行われる9月以降の行事について、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、下記の行事については、開催の中止を決定いたしました。

楽しみにしておられた方々には、大変申し訳ありませんが、ご理解くださいますようお願いいたします。

※今後の新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、今後開催予定事業も中止を決定させていただく場合がございます。

開催中止が決定した行事は以下のとおりです

萩原公民館主催

行事名	開催月	対応
○ 萩原町民運動会	例年9月	中止

萩原町連区主催

行事名	開催月	対応
○ 敬老会 75歳以上の方（昭和21年12月31日までに出生の方） ※お祝い品については、配布を予定しています。	例年10月	中止
○ シルバー教養講座	例年10月～11月	中止
○ クリーン大作戦 ※市主催の「ごみゼロ運動」は中止です。	例年11月	中止
○ 防災訓練	例年11月	中止

今年のホタル園は大盛況

報告者：萬葉公園ほたるの会会長 加藤正典

今年の萬葉公園築込ホタル園は、例年にも増して沢山のホタルが飛翔しました。5月中旬から出始めて、5月下旬から6月上旬にかけての二週間が最盛期で、池や水路の水辺周りの草むらで、メスがオスを求めて求愛の光を点滅させる光景が、まるで夜空にまたたく星を間近で見ているようで感動的でした。

コロナ禍で「ホタル舞う夕べ」は中止しましたが、口コミやネット情報で大勢の来園者があり、皆さん一様に「わあーすごい」と歓喜の声を上げていました。皆さんマスクを着けて密にならないように、自発的に距離を保ちながら癒しの光を楽しんでいました。



資源回収へのご協力ありがとうございました

報告者：萩原中学校 教頭 秋山真一

日頃は、萩原中学校の教育活動にご協力いただきありがとうございます。昨年からのコロナ禍が続いていますが、中学校では、感染症対策を行った上で、子どもたちの活動を進めて参りました。PTAの方々をはじめ、地域の皆様にはご理解ご協力を賜り、感謝申し上げます。

例年、全校生徒が参加し、地域の方と協力して行ってきた資源回収については、本年度は夏、秋それぞれ人数を調整して活動するように計画しました。集まった資金につきましては、部活動の物品等、生徒のために活用させていただきます。生徒会長からのお礼：「今回の萩原中学校区の資源回収では、朝早くからたくさんの地域の皆様に回収作業のご協力をいただき、多くの資源を提供していただきました。地域の皆様、あたたかいご支援ありがとうございました。」



ご存知ですか？ 成年後見制度

成年後見制度とは、認知症や精神的な障害、知的な障害によって判断能力が不十分な方のために財産管理や契約行為の面からご本人の生活を支援する制度です。

この制度を利用するには、裁判所に申し立て、ご本人に代わって財産の管理や契約行為を行ってもらう人（「成年後見人」などといいます。）を選んでもらう必要があります。選ばれた成年後見人は、裁判所の監督を受けながらご本人に代わって財産管理や契約行為を行っていきます。

現在、ご自身で財産管理や契約行為を行うことができない方々は、全国で数百万人いると言われていますが、この制度の利用者は23万人程度にとどまっています。そのため、平成28年に制度利用を後押しする法律が制定され、翌年には利用促進のための基本計画が閣議決定されました。現在、その計画をもとに、各市区町村で制度利用促進のための計画を策定するとともに制度利用推進のための中核機関を設置することになっています。

今後、認知症などの障害を持った方々が、健全な方々と同じように生活できるための一つのツールとしてより多くの方に利用されることが期待されます。

